

(業務名称) 2021-2023年度国際協力機構年報の作成

(公告/公示日: 2020年12月4日/調達管理番号: 20a00905) について、企画競争説明書に関する質問と回答は以下のとおりです。

独立行政法人国際協力機構
調達部次長(契約担当)

番号	該当頁	該当項目	質問	回答
1	企画競争説明書 P12	(エ) 和文原稿取材作成・編集 ①本編	「受注者は、執筆依頼用のフォーマットを作成の上、JICA各担当部署から初稿原稿を回収し、」とあります。「執筆依頼用のフォーマット」とは、各パート(各ページ)の内容、字数、写真・図表点数等をまとめた原稿入力用フォーマットを作成するという理解でよろしいでしょうか。あるいは各部署への作業依頼をまとめた年報全体の「作成要領」を受注者が作成するという意味でしょうか。 また、実際の原稿依頼は、発注者が行うという理解でよろしいでしょうか(別添1「年報作業スケジュール」には、3月下旬に「各部署への作業依頼」の項目がありますが、どちらが主体となって実施するかの記載がございません)。	ご理解のとおり、受注者は原稿入力用のフォーマット作成を行って頂きます。作業依頼用の「作成要領」は発注者が作成し、各部署への作業依頼も発注者が行います。各部署からの原稿提出後、受注者と担当部署とで直接やり取りをして頂きます。
2	企画競争説明書 P13	(エ) 和文原稿取材作成・編集 ②別冊編	「受注者は、JICA各担当部署から実績データ(エクセル形式)を回収し、直接各部署に確認の上、年報掲載用のデータとして整理する」について、 ・提供いただいたデータが例えば国名の並び順や金額の単位等について他データや前年度版と齟齬があり、修正の必要がある場合、ご担当部署にデータ修正をお願いできますでしょうか。またはそうしたデータ修正は受注者の担当でしょうか。 ・年報2020別冊P6~16の「国別事業実績」表については、複数のデータを組み合わせて作成していると聞いています。具体的にはどのような作業が必要となるのでしょうか。また、可能であればこれまで貴機構が同データ作成に付けてきた凡その作業量を示していただければ幸いです。	国名の並び順や金額の単位の修正は、前年度に合わせて受注者にて修正をお願いします。数値自体に齟齬がある場合等の修正は担当部署が行います。 「国別事業実績」表は、担当部署等から提供された9つの元データ(エクセル形式)に記載の数値を「国別事業実績」表データに転記する作業です。元データと当該実績表の金額単位の表記が異なる場合、前年度版に準じて受注者にて修正をお願いいたします。作業量は2名で5日間程度を想定しています。
3	企画競争説明書 P13	(ク) 英文原稿の作成	「受注者は、完成した和文最終稿をもとに英文初稿を作成し、～」とあり、一方、別添1「年報作業スケジュール」の「(英文版)」欄の「8月」では「和文原稿がおおよそ確定したものから業者が逐次翻訳を開始」とあります。レイアウト済み英文原稿の「校了」したものを英訳作業を開始するとして、その後大きな修正が入って英訳のやり直しが必要となった場合、英訳費の追加請求が発生するという理解でよいでしょうか。	和文最終稿(校了済み)の原稿から大きな修正が入り、英訳のやり直しが必要となることはなく、英訳費の追加請求は想定していません。
4	企画競争説明書 P14	(3) ウェブサイト掲載用データ作成 (ア) 本編ダイジェスト版ページの作成	・ダイジェスト版ページは動的な動作は可能でしょうか。(例えばスクロールなどにあわせて動くイラストやインフォグラフィックなど) ・これに合わせて、ページ閲覧できるデバイス、ブラウザなどの対象はありますか(例えばInternet Explorerを対象にするかどうか、など) ・ダイジェスト版ページのhtmlデータですが、ウェブアクセシビリティは、現在の貴機構の方針の通りでよろしいでしょうか。 https://www.jica.go.jp/policy/accessibility.html ・また、ウェブアクセシビリティの試験範囲内になりますでしょうか。 https://www.jica.go.jp/policy/accessibility/result.html	・動的なプログラムのサーバアップロードは不可、静的なファイルのみアップロードが可能です。インフォグラフィックは、年報誌面用に作成したデータをウェブページにも掲載できればと考えています。 ・JavaScriptでデータを動的に管理する場合、セキュリティ上問題があると掲載できない可能性があります。 ・「デバイス、ブラウザなどの対象」については、レスポンシブ対応、ブラウザはMicrosoft Internet Explorer 11、Microsoft Edge、Mozilla Firefox 最新版、Google Chrome 最新版、Safari最新版を対象としてください。 ・ウェブアクセシビリティについて、現状では、機構の方針通りです。「コンテンツ管理システム(CMS)で管理していないウェブページ」に該当するため試験対象外となりますが、試験対象外であっても、アクセシビリティ(JIS X 8341-3:2016)およびユーザビリティに配慮したページ制作が必要です。
5	企画競争説明書 P15	(イ) 全文版webカタログデータの作成(本編、別冊編)	ウェブカタログは外部サービスを利用することは可能でしょうか。また、その際のサービス料・サービス契約があった場合は貴機構との直接契約になりますでしょうか、もしくは受注社側で契約可能でしょうか。	外部サービスの利用は可能とし、受注者側での契約として頂きます。外部サービスを利用する場合の経費は見積り金額に含めてください。
6	企画競争説明書 P16	第2 7. 作業スケジュール・予定納期(1) 和文版年報	納期が、「実績・統計データを除く全ての最終稿」6月下旬となっていますが、これは、本編全文版の最終稿ということでしょうか。別冊(資料編)も含まれますか?	本編全文版の最終稿を指しており、別冊編(統計・実績データ)および質問7に該当するデータは、6月下旬の最終稿には含まれません。
7	企画競争説明書 P16	第2 7. 作業スケジュール・予定納期(1) 和文版年報	本編全文版内に記載される実績データも6月下旬時点では確定していないということでしょうか?	ご理解の通りです。本編全文版に記載の実績数値(2020年版のP16~18および「地域別取り組み」に記載の事業規模数値)は8月上旬最終稿となります。
8	企画競争説明書 P16	第2 7. 作業スケジュール・予定納期(1) 和文版年報	本編全文版の実績・統計データを6月下旬の最終稿以降に反映する場合、数値にあわせて最終稿になった内容の再修正なども発生するのでしょうか。発生する場合、最終稿となったものへの追加修正となりますが、修正にかかる費用を追加請求することは可能でしょうか?	質問7の通り、本編全文版の実績・統計データは8月上旬最終稿となりますので、追加作業は発生しません。
9	企画競争説明書 P22	第3 2. (3) 業務実施体制、要員計画	JICA広報室様や各担当部署と直接やり取りをする窓口は、内容に応じて複数名が担当させていただきます。問題ございませんでしょうか?	問題ございません。但し、業務総括の方は作業進行状況等、業務全体を常に把握して頂く体制で業務監理をお願いします。
10	企画競争説明書 P12	第2 5. (1) (エ) 和文原稿取材・作成・編集	窓口となる各担当部署の数はどのくらいか。	20~30部署を想定しています。
11	企画競争説明書 P12	第2 5. (1) (ア) 全体企画・編集・印刷	受託後に、企画内容の変更があった場合、企画に応じて見積の修正は可能か。	大きな企画内容の変更があった場合には、契約金額を修正の上、契約変更をさせていただきます。ただし、契約締結前の「契約交渉」において、企画内容と見積りの最終確認をさせて頂く予定です。
12	企画競争説明書 P15	第2 5. (3) (イ) 全文版webカタログデータの作成(本編、別冊編)	Webカタログデータの仕様について	HTML形式を想定しています。
13	企画競争説明書 P12	第2 5. (1) (ア) 全体企画・編集・印刷	和文版制作時の初校提出後の出し戻しについて何校くらいまでを想定されていますか 見積もり算出のため伺わせて下さい	初校原稿入稿からワード形式で2校、レイアウト校で2校を想定しています。 ワード原稿初校出し⇒初校戻し⇒二校出し⇒二校戻し⇒レイアウト校 初校出し⇒初校戻し⇒二校出し⇒二校戻し⇒校了という流れを想定しており、上記より出し戻しが多かった場合の追加費用は想定していません。

以上